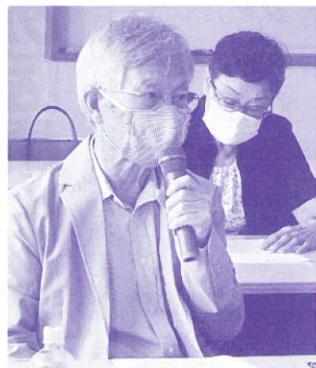


【くるめ医療生協の理念制定】

健康をつくる。平和をつくる。 いのち輝く社会をつくる。



議長を務める貴橋総代

か
が
や
き

新しい生活様式に沿って医療生協の活動再開を

第26回通常総代会開催

コロナ禍のもとで第26回通常総代会が7月19日(日)に、久留米リサーチパークにて開催されました。提案された第1号議案から第5号議案まですべて賛成多数で可決されました。

2019年度の活動報告では第3次長期計画の3年目として「健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。」に基づく活動が様々な場面で意識され取り組まれたこと、年度末からは新型コロナウイルス感染拡大に伴い全ての組合員活動を中止する事態となつたことが報告されました。

そういう事態になつて、これまで普通に行っていた組合員活動の重要性に、改めて気付くことができたとの報告が行われました。

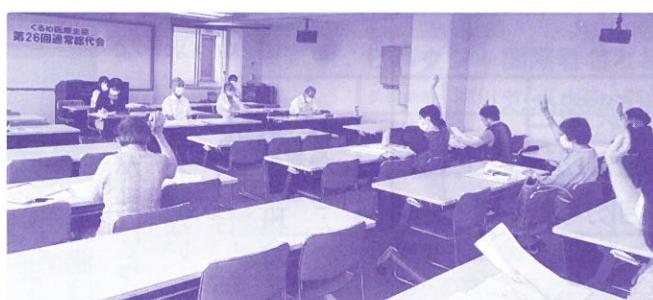
発行	くるめ医療生協 久留米市南 2-5-12 TEL0942-21-8300
組合員数	4,537世帯
平均出資額	25,433円 (6月30日現在) 年12回発行

今総代会では、くるめ医療生協の理念を制定しました。(詳細は2面参照)その理念と第3次長期計画に基づき、安心して住み続けられるまちづくりの実現に向け、くるめ医療生協の事業と組合員活動の力を合わせて活動をすすめていきましょう。

無料法律相談会

毎月第1水曜日に開催している無料法律相談会は現在、コロナ感染拡大防止のため休止しています。ご相談がある場合は、久留米第一法律事務所をご紹介いたしますので、まずはお問い合わせください。

くるめ医療生協:本部
(TEL0942-21-8300)



すべての議案について賛成多数で可決されました



議案の提案をする波方専務



理事長挨拶とともに、コロナへの対策について話す武内理事長



約3年前の大腿骨頸部骨折、手術、リハビリと約2ヶ月間入院しました。退院後は普通の生活に戻りましたが、何か体力をつけたいとくるめ医療生協でやっている総合事業、サテライトを利用させていただいています。▼これは元気デイの一環で、要介護状態になるのを予防する事業だそうです。運動習慣がなく、一人ではいつも三日坊主で終わってしまう私にはとてもありがたいものです。▼内容は、初めに健康チェック(検温、血圧)をします。そしてスタッフの方、参加者で近況報告等、色々な話題に花が咲き楽しい一時です。次にスタッフの方の指導でストレッチ、足踏み、スクワット、口腔体操、目の体操等をし、水分補給の後、各自マシンを使って筋力トレーニングを行います。自分のペースで出来るのがなによりです。▼週一回の利用が私の生活にメリハリをつけてくれます。時に気分の乗らない時もありますが、送迎があるのでサボらず続けることが出来、ありがとうございます。▼サテライトでの運動を毎日の生活に取り入れて、これからも元気で班会等に参加して、健康新しく、仲間づくり、認知症を予防していきたいと思つています。

東エリア Y・N



くるめ医療生協の理念
くるめ医療生協は7月19日に行われた第26回通常総代会において、く
るめ医療生協の理念を制定しました。どんな理念なのか、素朴な疑問を、
波方専務理事に聞いてみました。

「そもそも理念ってなあに?」
「どうして今、新しくするの?」
今回改めて理念を制定する意味は、取り組むべき課題を簡潔に表すこと、日常的な活動における判断基準と

「これまで理念はなかったの?」
もちろんありました。第16回通常総代会で決定し、くるめ医療生協の基本的な性格とめざすものを表したもので、それに基づき医療や介護、組合員活動をすすめてきました。しかし、一般的にはあまり浸透せず、活用されてこなかつたことも事実です。

「そもそも理念ってなあに?」
理念とは、一般的には事業や計画などの根本的な考え方という意味で使われています。単なる考え方というよりは、判断基準となるような絶対的な価値観や本質的な考え方として使用すると本来の意味に近くなりま

す。
「これまで理念はなかったの?」
もちろんありました。第16回通常総代会で決定し、くるめ医療生協の基本的な性格とめざすものを表したもので、それに基づき医療や介護、組合員活動をすすめてきました。しかし、一般的にはあまり浸透せず、活用されてこなかつたことも事実です。

くるめ医療生協の理念
健康をつくる。平和をつくる。
いのち輝く社会をつくる。

教えて?くるめ医療生協の理念

くるめ医療生協は7月19日に行われた第26回通常総代会において、くるめ医療生協の理念を制定しました。どんな理念なのか、素朴な疑問を、波方専務理事に聞いてみました。

すること、この厳しい時代に私たちが何をめざすのかを組合員と職員全てが共有するためです。

「どうかで聞いたような気が?」
そうです。私たちは昨年、「私たちのめざすこと」を確認しました。それがこの理念と同じ文言であり、今回、くるめ医療生協の理念として高く位置づけたのです。これは上部団体である医療福祉生協連の理念でもあります。この理念を具体化するために、私たちは医療や福祉の事業活動、健康づくりやまちづくりの組合員活動を通じて、平和や社会保障の充実を求める運動や環境へのとりくみをまちぐるみで総合的に進めます。

「健康を…」は、わかるよな
これまででもみんなと一緒につくりつきました。医療や介護事業はもちろん、組合員活動で健康チエックや健康講話、てくてくウォーキングなど、健康をつくる具体的な取り組みです。エリアや班で開催する健康カフェや班会なども、準備から運営まで主体的に関わって、まさに健康づくりの実践です。

「平和を…」は、私にできる?
私たちと健康を守るくるめ医療生協は、いのちと健康を脅かす世界中の戦争政策に異議をとなえています。基地建設や武器開発など軍事費拡大ではなく、医療や福祉の充実を願います。諸団体と共に平和行進や原水禁世界大会を成功させています。身近なところでは、署

「いのち輝く社会を…」て?
病気があつても、障害があつても、介護が必要であつても、誰もが自分のいのちを輝かせたい、輝いた生き方、暮らしがしたいと思っています。そのためくるめ医療生協は、安心して医療介護が受けられるよう事業活動をおこない、助けが必要な方への「助け合い活動」や楽しく支えあう「班会」など組合員活動をみんなとともに行っています。

「つくる」と「守る」は違う?
現状を「守る」だけでは実現できない願いもあり、積極的に「つくる」ことにチャレンジします。そして「つくる」のは、私たちです。組合員のみなさんと全職員の一歩を踏み出しましょう。

がんばってはいますが、私たちだけでは限界もあります。他医療機関や地域コミュニティ、他団体との連携協力などにより、様々な形で輝く生き方を支援します。自治体や国会へ現場の要望、弱い立場の声を届けることも、大切なことがあります。

「企画して良かった!」健康チャレンジ

昨年度の2~3月健康チャレンジを実施しました。スタート週間やカフェ、食の企画など多くの方が参加されていたのですが、新型コロナウィルス感染症の流行で組合員活動ができなくなり、寂しく終了となりました。

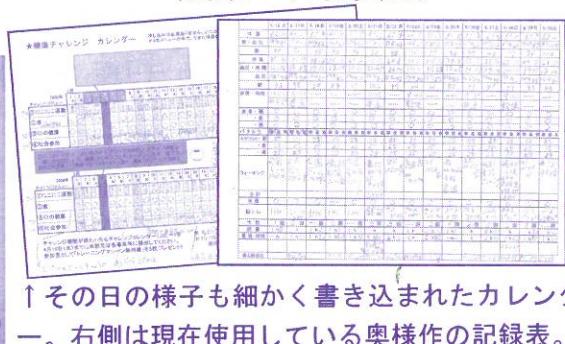
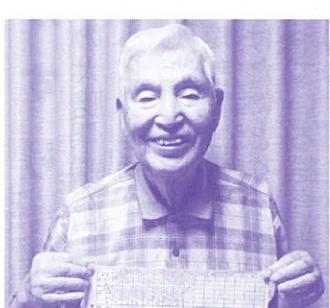
チャレンジカレンダーを提出された方にはトレーニングマシンの利用が6月から再開したため、参加賞を配布しました。そこに、健康づくり委員のみなさんが「企画して良かった!」と喜ぶ報告が届きました。

今も実践中!~健康チャレンジ体験報告~

組合員の高見幸雄さん(92歳)、猪口ケアマネからかがやき1月号と一緒に健康チャレンジのパンフが配布され、自分なりの目標をたてて実践することにしました。

にこにこ運動はスクワット、食はきちんと食べる、口はパタカラ体操、社会参加はウォーキングと決め、実施状況をカレンダーにきちんと記入します。“○”をつけるために生活のリズムが整い、安定した毎日を送れるようになり、奥様も喜ばれています。主治医にもチャレンジカレンダーを見せ、「とてもいい取り組みですね」と言われたそうです。4月以降は奥様に記録表を作ってもらいバージョンアップした内容で現在も継続中です。新型コロナウィルス感染症で外出自粛中でも健康チャレンジがあったので、毎日を変わりなく過ごせたそうです。

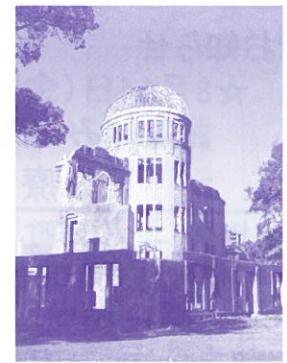
(健康づくり委員会)



↑その日の様子も細かく書き込まれたカレンダー。右側は現在使用している奥様作の記録表。

夏の平和企画 被爆国日本が果たすべき役割

毎年講演会や学習会を開催している「夏の平和企画」ですが、今年は新型コロナウイルスへの対応のため多くの人が集まることができません。そこで今年の「夏の平和企画」は本紙面で開催します。（くるめ医療生協 社保平和委員会）



「被爆体験」から核兵器廃絶の運動へ

核兵器がはじめて使用されて今年で75年になります。この間、核兵器廃絶のために様々な運動が展開されてきました。くるめ医療生協も近年は「ヒバクシャ国際署名」に取り組み、1492筆を集めました。「ヒバクシャ国際署名」の公式ホームページによると全体の集約は1184万3549筆（2020年3月末現在）になり、今年9月18日まで継続されて、10月の国連総会に提出される予定です。

「核兵器禁止条約」の大きな意義

核兵器禁止条約とは、2017年7月7日に国連で採択された条約で、核兵器の開発、生産、実験、保有、使用と核兵器による威嚇など、核兵器に関わる主な活動を禁止するものです。廃絶については大枠を決めているのみですが、核兵器の違法化を明確にしたことに大きな意義があります。

2017年原水爆禁止世界大会 →
(長崎大会)



↑ 2015年NPT再検討会議
ニューヨークへの日本の参加者

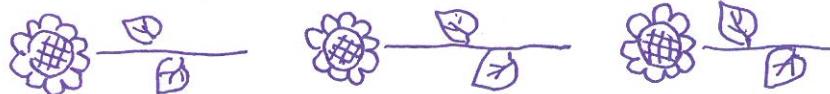


ヒバクシャ国際署名と核兵器禁止条約に対する自治体首長の態度

	久留米市	柳川市	八女市	筑後市	大川市	小郡市	うきは市	みやま市	大刀洗町	大木町	広川町
ヒバクシャ国際署名	△	○	○	○	△	○	△	○	○	○	○
核兵器禁止条約	○	△	△	△	○	△	△	△	△	△	△

注)ヒバクシャ国際署名は、首長が署名ずみのところは○、保留のところは△とした。

核兵器禁止条約への態度を尋ねた。○は支持・賛同で、△は無回答ないし態度保留。2018年12月現在。



終戦4日前の久留米への空襲

第二次世界大戦の末期、1944年の暮れから米空軍による日本各地への空襲は激しさを増していました。翌1945年3、4月には東京への大空襲がありました。8月6日広島に、9日長崎に原爆が投下されました。久留米が空襲に遭ったのは8月11日のことです。終戦の日の4日前でした。

10時30分頃、西方から進入した米軍の150機は久留米市の中心街に攻撃を加えました。真っ先に金丸国民学校が標的になりました。攻撃は第2、第3、第4波と続き、城南町、六ツ門町、日吉町、小頭町等の市街地は完全に焦土と化しました。攻撃に使われた焼夷弾はM69と呼ばれるナパークム弾でした。被災面積は157ヘクタールで、死者は214人にのぼっています。

もともと久留米は軍都でした。現在のくるめ医療生協本部の

わが国政府の態度

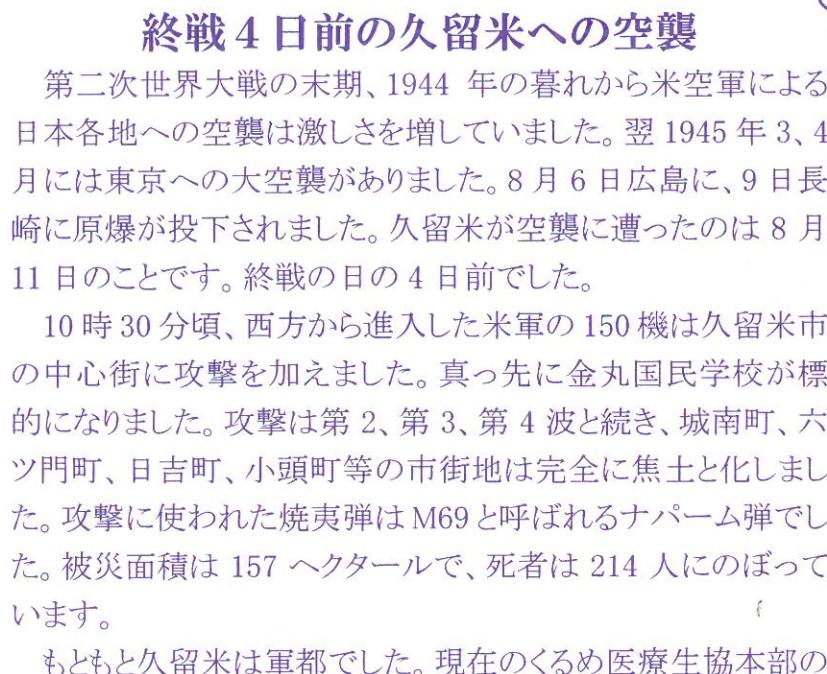
核兵器禁止条約に対するわが国政府の態度はどうでしょうか。国連の準備会合では、政府演説にだけ出席して「条約の構想に反対」で「本会議(話し合い)には出席しない」と表明しました。日本の空席に折り鶴が置かれたのは、有名な話です。

核兵器禁止条約が発効すれば、核兵器の開発、生産、使用だけではなく、威嚇まで禁止されます。同条約は国際社会を規律するルールですから、同条約が発効すれば、すべての国家の核兵器に関する行為が違法とされます。したがって「唯一の被爆国」の政府として、速やかな批准が求められます。

同条約の発効には50カ国の批准が必要ですが、7月7日には斐济が、7月15日にはボツワナが核兵器禁止条約の批准書を国連に寄託し、あと10カ国に迫りました。

核兵器禁止条約の背景

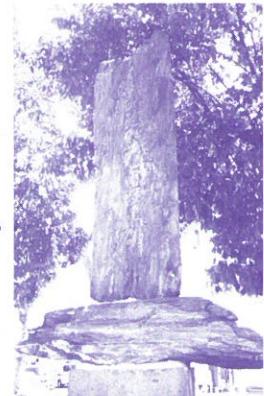
核兵器禁止条約に関する注目したいのは、国際NGO・ICANの活動です。ICANのメンバーは、被爆者の証言を聞いて活動を思い立ったといいます。75年前の被爆体験を聞いた人たちが、核兵器禁止条約の国連採択に寄与しました。ICANは、その活動が評価されて、2017年12月にはノーベル平和賞が授与されました。



ある南町には騎兵第十二連隊などの部隊が置かれています。久留米空襲は民家が標的になっており、不思議なことに軍事施設の被害は軽微でした。

連合国は7月26日にポツダム宣言を発し、日本に即時無条件降伏を要求しました。当時の日本国の指導者がこれを受け入れていればと思わずにはいられません。

被害の一一番多かった小頭町の公園には「戦災死者之靈碑」が建てられています。毎年、8月11日には同公園で慰霊祭が行われています。また、市民団体が主催する平和行事も続けられています。



久留米市小頭町にある「戦災死者之靈碑」

